

機 器 名	三次元座標測定機 カール・ツァイス製 UPMC850 S-ACC	
取 得	平成 11 年 4 月 (平成 25 年 3 月 コンピュータリプレース済)	
概 要	製品、部品などの寸法、形状を XYZ 軸の接触式で立体的に計測した数値を計算し、検査データを表示し、USB にデータ保存が出来る。	
特 徴	大型で重量のある三次元自由曲面形状でも 1.0 μ m 程度の高精度で測定が可能。	
用 途	板金部品、鋳造品、セラミック部品、機械の加工部品、モールド部品、プラスチック成形品、ダイカスト品等の形状寸法及び幾何偏差等の評価。	
主な仕様	1. 測定範囲 X 軸 850 mm Y 軸 850 mm Z 軸 600 mm 2. 測定物 最大高さ 640 mm 最大質量 1,500 kg 3. 分解能 0.08 μ m 4. プロービング方式 ポイント測定、スキャニング測定、CNC 自由曲面測定 5. 測定温度環境 通年 20 \pm 1 $^{\circ}$ C保持	
利用業種	機械加工部品製造業、金型部品製造業、成型部品製造業、板金部品製造業、他	
【主に測定されるもの】 金型部品、シャフト類、フレーム類、ブッシュ類、その他		
【テクノコーディネータから一言】 測定精度が非常に優れた測定機ですので、多数の企業の皆様にご利用頂きたいです。 また、測定機操作、測定の仕方、評価の仕方等について無料講習会も行っておりますので、お気軽にご相談ください。		
測定機器写真	測定の様子	
		